

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 計画

達成度（評価）

- A：十分達成できている
B：おおむね達成できている
C：やや不十分である
D：不十分である

学校名		唐津市立長松小学校														
1 前年度 評価結果の概要		・学び全体の見通しをもち、振り返りを充実させることで、主体的な学びにつながる。引き続き、研究を充実・継続させ、学力向上に努めていきたい。 ・児童の気持ちによりそい、家庭やスクールカウンセラー、各相談機関とも連携しながら、心の教育の充実や教育相談体制の充実に努めていきたい。 ・「創立150周年」を含言葉とし、コミュニティスクールとして、地域や保護者の方々との協力を得ながら、長松小学校の様子を積極的に伝え、子供達が充実した学校生活を送ることができるようにしていきたい。														
2 学校教育目標		【えがお】いっぱい 長松小 ～創立150周年 まつばのひしの ほこりも高く～														
3 本年度の重点目標		考える力 自分の考えを伝えたり友だちの考えをわかったりすること 心の力 人が生きる権利について考え、気づき、行動する気持ちをもちこと 体の力 学校へ歩いて登校したり、食べ物について考えたりすること														
4 重点取組内容・成果指標												中間評価		5 最終評価		主な担当者
(1)共通評価項目																
重点取組				中間評価				最終評価				学校関係者評価				
評価項目	取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言							
●学力の向上	○単元での指導事項、評価基準など学年で確認し、学習課題や学習計画を立てる。 ○授業の「7つのポイント」をもとに、授業の質的改善を図る。	○「何を学習し、どんな力がついていたか振り返ることができた」と肯定的な回答をする児童80%以上	・次の学習に生かせるように学習内容や学び方を振り返りカードに書く。 ・個々の授業力向上を図るため校内研究を充実させる。		・		・		・	授業研究部						
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○「友だちや周りの人に優しくしている」「周りの人に感謝している」と肯定的な回答する児童80%以上	・心の教育を道徳科を中心に教育活動全般で行う ・人権意識の向上を図るため、人権週間を設けたり人権教室を実施したりする。		・		・		・	人権・同和教育担当 道徳担当						
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「学校は楽しい」と肯定的な回答をする児童80%以上	・いじめ等の早期発見、早期解決を図るために毎月、児童に心のアンケートを取る。 ・生活指導協議会を開き、気になる事案について情報を共有し、学校として対応する。		・		・		・	生活部 支援部						
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」と回答した児童生徒90%以上 ●◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒80%以上	・総合的な学習の時間や各教科において、地域の方や保護者等の協力を得て、様々な体験活動を実施し、児童に活動のねらいを伝える。		・		・		・	特活部 コミュニティスクール担当						
●健康・体づくり	○「望ましい生活習慣の形成」	●授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童が80%以上 ●「健康に良い食事をしている」児童生徒80%以上	・昼休みの体育館開放による、運動遊びの推奨。 ・日々の給食指導に加え、年4回給食週間を設け、全職員で指導を徹底する。 ・月に一度衛生検査を実施し、周辺の衛生について意識づけさせる。 ・1・3・5年生に養護教諭による歯磨き指導を行う。		・		・		・	保体部						
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。 ●年間20日の年次休暇のうち、職員1人当たりの年次休暇の取得日数14日以上	・定時退勤日の設定 ・長期休業期間中の年次取得の推進		・		・		・	管理職						
●特別支援教育の充実	○特別支援教育に関する教職員の専門性と意識の向上	○特別支援教育に関する研修を年3回以上行う	・研修会を実施する。 ・ケース会議を開く ・全職員による支援の必要な児童の情報共有と支援学級担任が中心になっての具体的な支援を提供する。		・		・		・	特別支援教育担当						
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目																
重点取組				中間評価				最終評価				学校関係者評価		主な担当者		
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言							
○長松コミュニティの推進	○地域・保護者ボランティアの増加 ○児童による地域貢献	○地域の行事やボランティア活動に進んで参加する児童を増やす。	・コミュニティ通信を、HPに掲載したり民生委員会で学校の情報を提供したりして地域と共に活動する輪を広げる。 ・地域行事への参加啓発を行う。		・		・		・	コミュニティスクール担当						
●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育																
5 総合評価・次年度への展望		・ ・ ・														